

**授業概要**

プラットフォームとは、プラットフォーム(土台)を提供する企業のことです。プラットフォーム企業は、GAFAM: ガーファム (Google, Apple, Facebook, Amazon.com, Microsoft) からスタートし、現在では、Magnificent7 (Apple, Microsoft, NVIDIA, Alphabet, Amazon.com, Meta Platforms, Tesla) の7社を指し、そのうち成績の良い4社をFab4 (ファブ4) と呼ぶことがあります。

このビジネスは、プラットフォーム(土台)の上に成り立つビジネスで、サプライヤーとユーザーがマッチングする場をプラットフォームとして提供するビジネスで、アマゾンや楽天のように提供したプラットフォームの上で商品を販売しユーザーが購入するサービスです。商品を販売する土台となる仕組みが提供されているため、商品を販売する企業は少ないコストで事業に参入できるメリットがあります。そこで本授業では、新しいビジネス形態であるプラットフォーム(フォーマー)ビジネスを概観し、その仕組みやメリットを考え、今後のビジネスの発展形態を考えていく機会について講義します。

**授業計画**

第1回	オリエンテーション: プラットフォーマー(ム)ビジネスとは
第2回	プラットフォームの種類とGAFAMのビジネス紹介
第3回	Magnificent7のビジネス紹介
第4回	プラットフォームとSaaSとの違い
第5回	プラットフォームビジネスのメリット
第6回	仲介型プラットフォーム
第7回	OS型プラットフォーム
第8回	コンテンツ型プラットフォーム
第9回	ソリューション型プラットフォーム
第10回	プラットフォームビジネスのビジネスモデル: 手数料課金型
第11回	プラットフォームビジネスのビジネスモデル: フリーミアム型
第12回	プラットフォームビジネスのビジネスモデル: 月額課金(サブスクリプション)型
第13回	プラットフォームビジネスのビジネスモデル: 従量課金型
第14回	プラットフォームビジネスのメリット
第15回	これまでの学習内容のまとめと試験範囲の確認
第16回	期末試験

**到達目標**

本授業の到達目標は以下の2つとなります

- ① プラットフォーマービジネスを理解し、内容を説明できる
- ② 海外の企業と日本の企業を比較し、特徴と強さおよび課題を説明できる

**履修上の注意**

授業開始前までにGAFAMやMagnificent7のプラットフォームを調べておくこと。

※シラバスはクラスの状態、講義の進行状況によって変更することがありますので、予めご理解下さい。

**予習・復習**

次の授業の予習プリントを配布するので、その予習を次回までにしておくこと。知らない単語を予め調べておくこと。

**評価方法**

予習&ミニ課題の提出(10%)、②課題レポート(30%)、③期末試験(60%)

**テキスト**

必要な資料を配布します。参考書を別途指示します。